



# 改正法、6月24日公布

## マンション管理適正化 法・建替え円滑化法 6/16 衆院本会議で可決・成立

マンション管理適正化法・建替え円滑化法の改正案が6月16日、衆議院本会議で全会一致で可決、成立。24日に公布された。12日には国土交通委員会で審議され、全会一致で原案通り可決されている。マンション管理適正化法の本格的な改正は同法が制定された2000年以降、今回が初めて。改正法は一部を除き、公布から2年以内に全面施行される。施行日は、今後政令で定める。

改正法の目玉「認定」を行う上で「国による地方自治体による「マンション管理適正化推進計画」の策定と計画を策定した区域における、管理組合が定めた「管理計画」の認定制度の創設だ。改正法上の適正化推進計画を策定済みと位置付けられる自治体を含めて、4月30日時点で28都道府県・7市が計画の策定を予定している。

委員会では、7人が質問。政府参事として眞鍋純・国交省住宅局長ら6人が出席した。地方自治体が「マンション管理適正化推進計画」を策定した場所(所属)は今回の改正で管理組合の役割・重要性がどのようになら変わるのか尋ねた。

田議員は「目に見える効果があるか」と疑問。赤羽国交相は、「公的な関与を説明し、見解を求めた。眞鍋住宅局長は、マンションの状況や老朽化の状況を踏まえる」と答弁。制度の効果については「施行して

審議では「マンション管理適正化推進計画」に期待される効果、管理計画の認定を受けるメリット、「要除却する」と言及。真鍋住宅局長は認定取得のイセンティブ(誘

時間の経過の中で、どのマンションが管理がしつかりしているかというのが明らかになっていく、ある意味、差別化が図られ、それが最終的に全体的な底上げになっていくのではないかと期待を示した。

「一番大事なことは自分たちが一つのコミュニティとして、主体者としてどう管理をしつかり適正化していくのか。日ごろから管理が適正なマンションほど長寿命化すると思」と持論を述べた。

井上英孝議員は「日本維新の会」は国交相を指名し「マンション管理適正化推進計画」を策定する点を取り上げ「なぜなのか。全国一律にした方がいいのかな、という思いもある」と、見解を求めた。

眞鍋住宅局長は、「立地や老朽化の状況を踏まえる」と答弁。制度の効果については「施行して

井上英孝議員は「日本維新の会」は国交相を指名し「マンション管理適正化推進計画」を策定する点を取り上げ「なぜなのか。全国一律にした方がいいのかな、という思いもある」と、見解を求めた。

眞鍋住宅局長は、「立地や老朽化の状況を踏まえる」と答弁。制度の効果については「施行して

井上英孝議員は「日本維新の会」は国交相を指名し「マンション管理適正化推進計画」を策定する点を取り上げ「なぜなのか。全国一律にした方がいいのかな、という思いもある」と、見解を求めた。

眞鍋住宅局長は、「立地や老朽化の状況を踏まえる」と答弁。制度の効果については「施行して

井上英孝議員は「日本維新の会」は国交相を指名し「マンション管理適正化推進計画」を策定する点を取り上げ「なぜなのか。全国一律にした方がいいのかな、という思いもある」と、見解を求めた。

眞鍋住宅局長は、「立地や老朽化の状況を踏まえる」と答弁。制度の効果については「施行して

### 「私有建物に公的関与、画期的」

編集後記